

## 無登録格付に関する説明書

DBS証券株式会社

市場の公正性・透明性の確保の観点から、金融商品取引法に基づく信用格付業者の登録制が導入されております。無登録格付業者が付与した格付を利用して勧誘を行う場合、無登録格付である旨及び登録の意義等を金融商品取引業者はお客様に告げなければならないと金融商品取引法に定められております。

### 登録の意義について

登録を受けた信用格付業者は ①誠実義務 ②利益相反防止・格付プロセスの公正性確保等の業務管理体制の整備義務 ③格付対象の有価証券を保有している場合の格付付与の禁止 ④格付方針等の作成及び公表・説明書類の公衆縦覧等の情報開示義務等の規制を受けるとともに報告徴求・立入検査・業務改善命令等、金融庁の監督を受けますが、無登録格付業者はこれらの規制・監督を受けておりません。

	S & Pグローバル・レーティング	ムーディーズ・インベスターズ・サービス	フィッチ・レーティングス
格付会社グループの呼称等について	格付会社グループの呼称：S & Pグローバル・レーティング（以下「S & P」と称します。）  グループ内の信用格付業者の名称及び登録番号：S & Pグローバル・レーティング・ジャパン株式会社（金融庁長官（格付）第5号）	格付会社グループの呼称：ムーディーズ・インベスターズ・サービス（以下「ムーディーズ」と称します。）  グループ内の信用格付業者の名称及び登録番号：ムーディーズ・ジャパン株式会社（金融庁長官（格付）第2号）	格付会社グループの呼称：フィッチ・レーティングス（以下「フィッチ」と称します。）  グループ内の信用格付業者の名称及び登録番号：フィッチ・レーティングス・ジャパン株式会社（金融庁長官（格付）第7号）
無登録格付について	S & Pの付与した信用格付のうち S & Pグローバル・レーティング・ジャパン株式会社以外の者が付与した信用格付が、金融商品取引上の「無登録格付」になります。	ムーディーズの付与した信用格付のうち、ムーディーズ・ジャパン株式会社以外の者が付与した信用格付が、金融商品取引上の「無登録格付」になります。	フィッチの付与した信用格付のうち、フィッチ・レーティングス・ジャパン株式会社以外の者が付与した信用格付が、金融商品取引上の「無登録格付」になります。
信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要に関する情報の入手方法について	S & Pグローバル・レーティング・ジャパン株式会社のホームページ（S & Pグローバル・レーティングの日本語 <a href="#">ホームページ</a> ）の「ライブラリ・規制関連」の「無登録格付け情報」に掲載されております。	ムーディーズ・ジャパン株式会社のホームページ（ムーディーズの日本語 <a href="#">ホームページ</a> ）の「信用格付事業」をクリックした後に表示されるページ）にある「無登録業者の格付の利用」欄の「無登録格付説明関連」に掲載されております。	フィッチ・レーティングス・ジャパン株式会社のホームページ（フィッチ・レーティングスの日本語 <a href="#">ホームページ</a> ）の「規制関連」セクションにある「格付方針等」に掲載されております。
信用格付の前提、意義及び限界について	S & Pの信用格付は、発行体または特定の債務の将来の信用力に関する現時点における意見であり、発行体または特定の債務が債務不履行に陥る確率を示した指標ではなく、信用力を保証するものでもありません。また、信用格付は、証券の購入、売却または保有を推奨するものではなく、債務の市場流動性や流通市場での価格を示すものでもありません。信用格付は、業績や外部環境の変化、裏付け資産のパフォーマンスやカウンターパーティの信用力変化など、さまざまな要因により変動する可能性があります。S & Pは、信頼しうると判断した情報源から提供された情報を利用して格付分析を行っており、格付意見に達することができるだけの十分な品質および量の情報が備わっていると考えられる場合にのみ信用格付を付与します。しかしながら、S & Pは、発行体やその他の第三者から提供された情報について、監査、デューデリジェンスまたは独自の検証を行っておらず、また、格付付与に利用した情報や、かかる情報の利用により得られた結果の正確性、完全性、適時性を保証するものではありません。さらに、信用格付によっては、利用可能なヒストリカルデータが限定的であることに起因する潜在的なリスクが存在する場合もあることに留意する必要があります。	ムーディーズの信用格付は、事業体、与信契約、債務又は債務類似証券の将来の相対的信用リスクについての、現時点の意見です。ムーディーズは、信用リスクを、事業体が契約上・財務上の義務を期日に履行できないリスク及びデフォルト事由が発生した場合に見込まれるあらゆる種類の財産的損失と定義しています。信用格付は、流動性リスク、市場リスク、価格変動性及びその他のリスクについて言及するものではありません。また、信用格付は、投資又は財務に関する助言を構成するものではなく、特定の証券の購入、売却、又は保有を推奨するものではありません。ムーディーズは、いかなる形式又は方法によっても、これらの格付若しくはその他の意見又は情報の正確性、適時性、完全性、商品性及び特定の目的への適合性について、明示的、黙示的を問わず、いかなる保証も行っていない。ムーディーズは、信用格付に関する信用評価を、発行体から取得した情報、公表情報を基礎として行っております。ムーディーズは、これらの情報が十分な品質を有し、またその情報源がムーディーズにとって信頼できると考えられるものであることを確保するため、全ての必要な措置を講じています。しかし、ムーディーズは監査を行う者ではなく、格付の過程で受領した情報の正確性及び有効性について常に独自の検証を行うことはできません。	フィッチの格付は、所定の格付基準・手法に基づく意見です。格付はそれ自体が事実を表すものではなく、正確又は不正確であると表現し得ません。信用格付は、信用リスク以外のリスクを直接の対象とはせず、格付対象証券の市場価格の妥当性又は市場流動性について意見を述べるものではありません。格付はリスクの相対的評価であるため、同一カテゴリーの格付が付与されたとしても、リスクの微妙な差異は必ずしも十分に反映されない場合もあります。信用格付はデフォルトする蓋然性の相対的序列に関する意見であり、特定のデフォルト確率を予測する指標ではありません。フィッチは、格付の付与・維持において、発行体等信頼に足ると判断する情報源から入手する事実情報に依拠しており、所定の格付方法に則り、かかる情報に関する調査及び当該証券について又は当該法域において利用できる場合は独立した情報源による検証を合理的な範囲で行いますが、格付に関して依拠する全情報又はその使用結果に対する正確性、完全性、適時性が保証されるものではありません。ある情報が虚偽又は不当表示を含むことが判明した場合、当該情報に関連した格付は適切でない場合があります。また、格付は、現時点の事実の検証にもかかわらず、格付付与又は据置時に予想されない将来の事象や状況に影響されることがあります。

この情報は、平成 30 年 5 月 11 日に信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を当社が保証するものではありません。詳しくは、上記のS & Pグローバル・レーティング・ジャパン株式会社、ムーディーズ・ジャパン株式会社又はフィッチ・レーティングス・ジャパン株式会社のホームページをご覧ください。